

鳴門市長 泉 理 彦 様

鳴門市議会
議長 林 勝 義

新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れについて
(令和 3 年度第 1 回)

本市においては、新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止を図るためのマスク着用等の感染防止対策の徹底等や注意喚起を促すための啓発等、子育て世帯への商品券給付事業等の子ども・子育て支援、スーパープレミアム付チケット「食べ・乗り」等の地元業者支援等、本市独自の支援等の対策を講じているが、長引く新型コロナウイルス感染症の感染拡大とそれに伴う各種イベント等の中止、縮小等による影響は、本市の経済状況等に確実に深い影響を及ぼしている。

さらに、本年に入り、本市内において、教育機関や医療機関内でのクラスターの発生に伴い、感染者が急増しているが、県内でもクラスターの連続発生により、4月の感染者数が現時点で一箇月間の感染者数で既に過去最多となっている。徳島県では、状況の改善を図るべく、4月8日に、とくしまアラートの「感染観察『注意』」を発動したが、翌週の12日には「感染拡大注意『漸増』」へ引き上げられ、県内で初めて飲食業者に営業時間の短縮要請が行われた。しかし、感染拡大は止まらず、20日には、「感染拡大注意『急増』」へと引き上げられるなど、感染収束に向けた見通しは不透明と言わざるを得ない状況にある。

市長におかれては、令和2年度の数次にわたる予算措置並びに令和3年度においても当初予算に加え、先日の補正予算において、新型コロナウイルス感染症対策事業を急遽計上するなど、その都度状況を踏まえた取り組みを実施されているが、感染拡大防止に効果があるとされているワクチン接種については、国からの情報提供が少なく、迅速かつ安定的な接種に向け、苦慮されているところである。

市議会として、これまで市民の抱えている不安等の解消に繋げるべく、4回にわたり、市長へ申し入れを行ったところであるが、前述のとおり、本年に入り、感染が拡大している状況にあること等を踏まえ、急遽ではあるが、市議会として、5回目となる新型コロナウイルス感染症への対策に関する申し入れを行うこととした。

については、現時点での市民生活等の状況を鑑み、今後の新型コロナウイルス感染症対策を進めるにあたり、市議会として、次のとおり申し入れを行うので、これを十分に踏まえた上で、適宜対策を講じられるよう求める。

なお、申し入れの内容は4項目としているが、詳細な事業については、会派によりその対象等に差違があることから、今回は各会派の提案事項を参考としていただきたく、申し入れに際し資料として添付している。

記

- 1 市内事業者の安定的かつ継続的な経営や雇用の確保等に繋がる支援策を講じられたい。
- 2 新型コロナウイルス感染症の長期的な感染の影響を受けている子育て世帯や経済的弱者への支援策を講じられたい。
- 3 事業所内や各種施設等における感染拡大防止対策への支援策を講じられたい。
- 4 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に向け、接種日程や副反応等、市民が自主的に判断するために必要となる情報の発信とともに、ワクチン接種を着実に実施されたい。

以 上